



スマホ用



ご確認ください

開館カレンダー (ゴールデンウィーク)

	5月	1(土)	2(日)	3(月)	4(火)	5(水)	6(木)
諫早	○	○	×	○	×	○	
西諫早	○	○	×	○	×	○	
たらみ	○	○	×	×	○	○	
森山	○	○	○	×	×	○	
図書室	○	○	×	×	×	○	

※5/4(火) 諫早・西諫早は
10:00~17:00 開館です



図書館カレンダー (4月)

20冊・3週間 借りられます

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



今月の展示

小説

文藝春秋

芥川賞・直木賞

実用書

通園・通学グッズ

おべんとう



館員おすすめの一冊

『郷土玩具ざんまい』

瀬川 信太郎 / 著 (淡交社)



だるまにこけし、招き猫…皆さん、一度は目にしたことがありますよね？これらはすべて郷土玩具のひとつです。郷土玩具とは、古来より日本各地で作られてきた玩具のことで、その地域の文化や風習を色濃く残したものが数多くあります。

この本では、日本各地の郷土玩具が由来や作り手の方のエピソードとともに紹介されています。家内安全や無病息災の魔除けとして知られる壱岐の鬼凧。これは、悪さをする鬼を退治したとき、打ち取った鬼の首が飛んできて武将の兜にかみついた姿を凧にしているそうです。壱岐がその昔、鬼が島だったとの言い伝えがあることや鬼凧がなぜその姿になったのかなど初めて知り、興味深く感じました。鬼凧以外にもこの本に出てくる郷土玩具には様々な人の思いが込められており、その地域を知るきっかけになってくれると思います。個性豊かな郷土玩具たちをみるだけでもとても癒されますよ。ぜひ手に取ってみてください。(K)



新刊紹介



この他にもたくさんあります！
貸出中の本には予約ができます

『日本の最も美しい図書館』	立野井 一恵/文	イラストレージ
『マンションの「音のトラブル」を解決する本』	井上 勝夫	あさ出版
『薬になるべく頼らず認知症とつきあう方法』	宇多川 久美子	河出書房新社
『犬のための家庭の医学』	野澤 延行	山と溪谷社
『世界の美しい街の美しいネコ 完全版』	小林 希	イラストレージ
『アコースティックギター入門』	グットハート編集室/編集	ブティック社
『マナーはいらない 小説の書きかた講座』	三浦 しをん	集英社
『夜ふけに読みたい動物たちのグリム童話』	グリム兄弟	平凡社



ありがとうございました

西諫早図書館、19年間の勤務を終えます。

沢山の人たちとの出会いに感謝しています。ありがとうございました。(中村)



西館日和

花壇の花々が色と香りを放ち、五感いっぱい春を感じる頃となりました。さあ、新年度がスタートしました。入学、就職、転勤等でこれから新しい生活に一步ふみ出すみなさん、コロナ禍で不安な気持ちを抱えながらも、希望に胸を膨らませていることでしょう。諦めることの多かった昨年とは違い、対策をとりながらできることも多くなってきました。一步一步目標に向かって自分のペースで進んで行ってください。

そこで、まずは住まいの近くの図書館をチェックしてください。図書館にはたくさんの本と情報があります。新生活に役立つ暮らしや仕事に関する本、疲れたとき悩んだときに生き方のヒントをくれる本など、その時々に必要な本との出会いが待っています。どうか新しい生活の日常のなかに図書館利用を取り入れていただきたいと思います。

4月は本に関する記念日として、2日「国際子どもの本の日」23日「子ども読書の日」30日「図書館記念日」があります。春もやっぱり読書に最適です。お出かけのついでに図書館へもお寄りください。

館長 池田